

地上デジタルハイビジョン液晶テレビ

PRODIA 取扱説明書

PRD-LA103-22B-E
PRD-LA103-22W-E
PRD-LA103-26B-E

この度は、地上デジタルテレビ「PRD-LA103-22B-E/PRD-LA103-22W-E」「PRD-LA103-26B-E」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書（以下、本書）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ 本書は、「PRD-LA103-22B-E/PRD-LA103-22W-E」「PRD-LA103-26B-E」の共通取扱説明書です。

はじめに 2

- 安全上のご注意.....2
- 使用上のご注意.....4

各部名称と機能 5

- テレビ.....6
- リモコン.....8
- 画面表示.....10

基本操作 11

- はじめて電源をいれたとき.....12
- 電源の入/切.....13
- チャンネル切換.....13
- 音量切換.....13
- 消音.....13
- デジタル/アナログの切換.....14
- ビデオ、PC、HDMIの入力切換.....14

デジタルテレビを見る 15

- 番組表 (EPG).....16
- 番組表メニュー.....16
- 番組詳細画面.....17
- 裏番組表.....17
- チャンネル設定.....18
- リモコンボタン割り当て.....18
- 音声切換.....19
- 字幕切換.....19
- 文字スーパー.....19
- アンテナ設定.....20
- 簡易テスト.....20

アナログテレビを見る 21

- チャンネル設定.....22
- リモコンボタン割り当て.....22
- 音声切換.....22
- チャンネル表.....23

いろいろな設定 25

- メニュー画面 (デジタル).....26
- メニュー画面 (アナログ).....27
- メニュー画面 (ビデオ).....27
- メニュー画面 (PC).....27
- メニュー画面 (HDMI).....28
- オフタイマー.....28
- 画面モード.....28

困ったときは 29

- Q&A.....31



安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上の警告・注意」をよくお読みください。



警告

火災や感電などにより、死亡または重傷を負う可能性がある内容です。

<p>! 以下の場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> 故障している 異音、異臭、煙が出ている 本製品の表面が破損した 内部に水や異物が入った <p>火災、感電、故障の原因になります。修理・点検はお買い求めいただいた販売店、または弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。</p>	<p>⊘ 雷鳴が聞こえたときは、本製品に触れたり使用しない</p> <p>感電の原因になります。</p>
<p>⊘ 本製品の表面が破損したときは、以下のことを守る</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントから抜くまで本製品に触らない 目や口に液晶を入れたり、ガラスの破片に触らない <p>けが・中毒・かぶれの原因になります。漏れた液晶が誤って目や口に入ったときは、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。</p>	<p>⊘ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない</p> <p>たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。</p>
<p>⊘ 本製品の分解や改造、修理などは絶対にしない</p> <p>火災や感電、故障の原因になります。修理は弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。</p>	<p>⊘ 電源ケーブルを熱器具に近づたり、破損させたりしない</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
<p>⊘ 振動や衝撃がある場所や、傾斜しているなど、不安定な場所に置かない</p> <p>転倒または落下し、故障やけがの原因になります。</p>	<p>! 本製品に付属の電源ケーブルを使用する</p> <p>火災や感電、故障の原因になります。</p>
<p>⊘ 本製品の上にものを置いたり、本体の通風孔をふさがない</p> <p>内部温度が上昇したり、液体や金属類が内部に入ると、火災・感電・故障の原因になります。</p>	<p>! 何か異常が起こったときに、すぐに電源プラグが抜けるよう設置する</p> <p>火災の原因になります。</p>
<p>⊘ 乗り物の中や船舶の中などで使用しない</p> <p>転倒して、けがの原因になります。</p>	<p>! 電源プラグのほこりなどは、定期的に掃除する</p> <p>火災の原因になります。電源プラグはコンセントから抜いて、乾いた布でふいてください。</p>
<p>⊘ 日本国外で使用しない</p> <p>故障の原因になります。</p>	<p>! 電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す</p> <p>電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因になります。</p>
<p>⊘ 本製品の内部に指や物を入れない</p> <p>けがや感電、故障の原因になります。</p>	<p>⊘ 電池が液漏れしているときは、素手で触らない</p> <p>皮膚の炎症や失明の原因になるおそれがあります。電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。</p>
<p>⊘ 本製品を水につけたり、濡れた手で触れない</p> <p>感電や故障の原因になります。</p>	<p>! 屋外アンテナの設置や工事は専門業者に依頼する</p> <p>感電やけがのおそれがあります。設置・工事は本製品のお買い上げ店または、電器店に相談してください。</p> <p>! 壁に取り付ける場合は、かならず専門業者に依頼する</p> <p>落下し、けがの原因になります。工事は本製品をお買い求めいただいた販売店、または電器店に相談してください。</p>

⊘ 行為を禁止する記号

! 行為を指示する記号

**注意**

感電・その他事故などにより、けがをしたり周辺の商品に損害を与える可能性がある内容です。

!	<p>小さなお子様の手が届かない場所に設置する</p> <p>けがの原因になります。</p>	!	<p>本製品を設置するときは、2人以上で作業を行う</p> <p>転倒または落下し、故障やけがの原因になります。</p>
⊘	<p>液晶画面に物をぶつけない</p> <p>ガラスが割れ、飛び散ったガラスにより、けがの原因になります。</p>		<p>本製品を運ぶときは、以下のことを守る</p> <ul style="list-style-type: none"> • 接続されているケーブル類をすべてはずす • 2人以上でしっかり持つ • 衝撃を与えないように運ぶ
!	<p>内部の掃除はお買い上げ店に依頼する</p> <p>内部にほこりがたまると火災・故障の原因となることがあります。3年に1度は内部の掃除をお買い求めいただいた販売店にご依頼ください。</p>	!	<p>転倒または落下し、故障やけがの原因になります。</p>
⊘	<p>直射日光が当たったり、極度に温度が高い場所に置かない</p> <p>火災・故障の原因になります。</p>	!	<p>周囲の人の迷惑とならないよう適度な音量でお楽しみください。ヘッドホンを使用される場合は、耳を必要以上に刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。</p>
⊘	<p>風通しが悪い場所や、引火の恐れがある場所に置かない</p> <p>内部温度が上昇し、火災・故障の原因になります。</p>	!	<p>適度な距離で、部屋を明るくして見る</p> <p>視力が低下するおそれがあります。</p>
⊘	<p>ほこり・油煙・湿気の多い場所に置かない</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>		
!	<p>長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>電源プラグにほこりがたまり、火災や感電の原因になります。</p>		
!	<p>電池の取り扱いは以下のことを守る</p> <ul style="list-style-type: none"> • 単4形(1.5v)以外の電池は使用しない • 正しい極性(+/-)でセットする • 使用推奨期限が過ぎた電池や、使い切った電池は使用しない • 種類の違う電池同士、新しい電池と使用した電池を併用しない 		
	<p>液もれや破裂などによって、やけど・けがの原因になります。</p>		

使用上のご注意


本製品について

- 長時間使用すると、放熱のため本体が熱くなる場合があります。
- 本製品は、社団法人電波産業会（ARIB）が定める規格に準拠した仕様になっています。将来、規格の変更があった場合は、予告なしに仕様を変更する場合があります。
- 輝点・滅点について
画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点（滅点）がある場合がありますが、故障ではありません。液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。ご了承ください。
- 画面の焼き付き（残像）について
一定時間同じ画面を表示し続けると、部分的に消えない焼き付き（残像）が発生します。この焼き付き（残像）を避けるために、一定時間同じ画面を表示することは極力避けてください。また、4：3の画像を長時間表示するとフルスクリーンの画像を表示したときに両側に輝度が異なる部分ができることがあります。できるだけフルスクリーンでお使いください。
- 壁掛けについて
取り付け用の金具は付属していませんので、別途用意してください。また、取り付けるときは、かならず専門業者にご依頼ください。壁掛け金具の取り付けにより生じた直接、間接の損害につきましては、弊社はその責任を負いかねます。
- 本製品または、本製品のパッケージ、緩衝材などを廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の条例または規則に従ってください。

B-CAS カードについて

- デジタル放送の受信には B-CAS カードが必要です。視聴するときは、本製品に付属の B-CAS カードが挿入されていることを確認してください。
また、B-CAS カードを紛失、破損などされた場合は、B-CAS カスタマーセンター (<http://www.b-cas.co.jp/>) にお問い合わせください。
- 視聴中および待機中は B-CAS カードの抜き差しをしないでください。B-CAS カードを抜き差しするときは、電源プラグをコンセントからはずしてから行ってください。

本書について

- 本書で使用している画像は実際とは異なる場合があります。
- 本書で使用している画像の一部は、はめ込み合成です。
- 本書の内容の一部、およびすべてを無断で転載することは禁じられています。
- 本書内で使用している [] は、参考にしていただきたい内容について記述しています。

商標について

- HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の商標もしくは登録商標です。
- 本書では、® および TM などの商標マークは省略させていただいております。

各部名称と機能

本製品の各部の名称と、機能について説明します。

テレビ

本体前面

電源ランプ

本機の状態を示します。

ランプの光り方	本機の状態
消灯	電源ケーブルが接続されていません
赤	待機中 (電源 / 切)
緑	視聴中 (電源 / 入)
オレンジ / 緑 (点滅)	内部処理中

※電源ランプは正面から見てください

デジタル アナログ ビデオ PC HDMI

受光部

リモコンの信号を受信します。

デジタル アナログ ビデオ PC HDMI

本体側面



本機の電源を入 / 切します。

デジタル アナログ ビデオ PC HDMI



デジタル/アナログ/ビデオ/PC/HDMIの入力を切り換えます。

※メニュー画面内では **決定** ボタンになります。

デジタル アナログ ビデオ PC HDMI



メニュー画面を表示します。

デジタル アナログ ビデオ PC HDMI



チャンネルを切り換えます。

※メニュー画面内では **▲ ▼** ボタンになります。

デジタル アナログ



音量を調節します。

※メニュー画面内では **◀ ▶** ボタンになります。

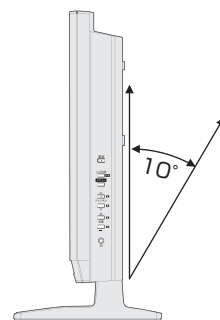
デジタル アナログ ビデオ PC HDMI



ヘッドホン (市販品) をつなぎます。

デジタル アナログ ビデオ PC HDMI

スタンドのチルト範囲



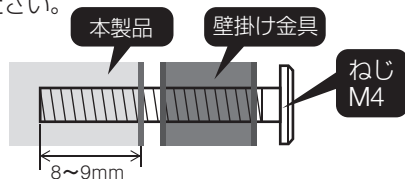
前 0°
後 10°

本体裏面

壁掛け金具用の取り付けネジ穴です。

※壁に取り付ける場合の金具は、VESA 規格に準拠したもの（取付部のネジ穴の間隔が100mm×100mm）で、本製品と壁との距離が、最低 50mm 以上になるものをお選びください。

◎ 取り付け用のねじは下記の図を参考にしてください。



また、取り付け工事はかならず専門業者にご依頼ください。



付属の B-CAS カードをさします。

デジタル



アンテナケーブル（市販品）をつなぎます。

デジタル アナログ



◎ 黄 黄・白・赤の AV ケーブル（市販品）をつなぎます。

◎ 白

ビデオ

HDMI ケーブル（市販品）をつなぎます。



対応解像度

1920x1080 i

1280x 720 p

720x 480 i

720x 480 p

PC

HDMI



付属の電源ケーブルをつなぎます。

デジタル

アナログ

ビデオ

PC

HDMI



サービスマン専用です。内部に触れたり、物を入れたりしないでください。

パソコンの映像出力端子からディスプレイケーブル（市販品）をつなぎます。



対応解像度

1280x1024@60Hz 1024x768@60Hz

1280x 960@60Hz 800x600@60Hz

1360x 768@60Hz 640x480@60Hz

1280x 768@60Hz

PC



パソコンの音声出力端子からミニステレオ音声ケーブル（市販品）をつなぎます。

PC

HDMI

リモコン

電源
 本機の電源を入/切します。
 ≫P.13「電源の入/切」
 デジタル アナログ ビデオ PC HDMI

デジタル
 デジタルテレビに切り換えます。
 ≫P.14「デジタル/アナログの切換」
 アナログ ビデオ PC HDMI

裏番組表
 裏番組表を表示します。
 ≫P.17「裏番組表」
 デジタル

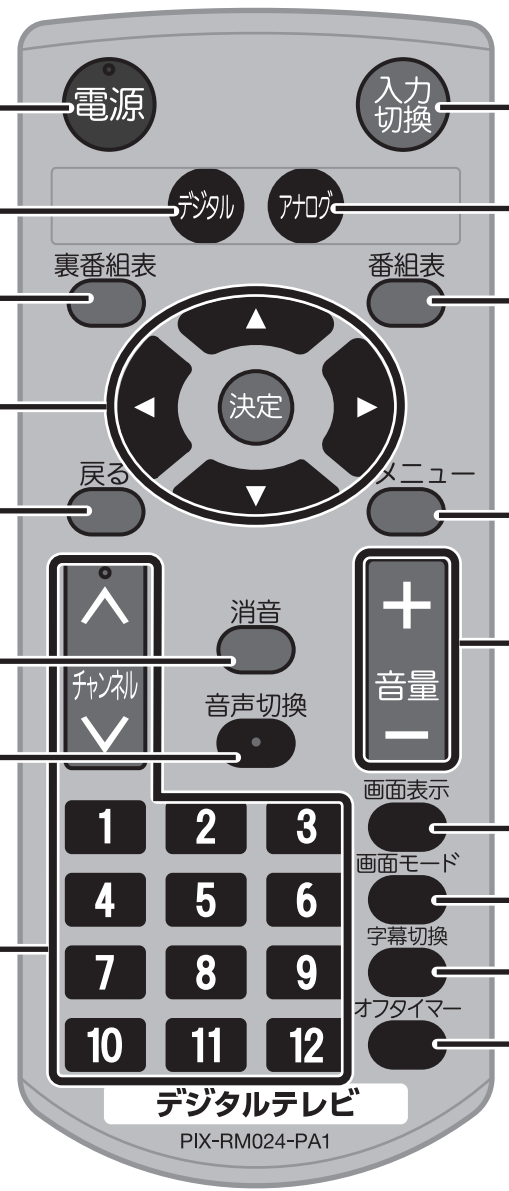
決定
 メニュー画面や番組表などで、項目間の移動と選択に使用します。
 デジタル アナログ ビデオ PC HDMI

戻る
 メニュー画面や番組表などで、ひとつ前の画面に戻ります。
 デジタル アナログ ビデオ PC HDMI

消音
 消音します。
 ≫P.13「消音」
 デジタル アナログ ビデオ PC HDMI

音声切換
 音声を切り換えます。
 デジタルの場合 ≫P.19「音声切換」
 アナログの場合 ≫P.22「音声切換」
 デジタル アナログ

チャンネル
 チャンネルを切り換えます。
 ≫P.13「チャンネル切換」
 デジタル アナログ





入力を切り換えます。

≫P.14「デジタル / アナログの切換」
 ≫P.14「ビデオ、PC、HDMIの入力切換」

デジタル アナログ ビデオ PC HDMI



アナログテレビに切り換えます。

≫P.14「デジタル / アナログの切換」

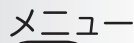
デジタル ビデオ PC HDMI



番組表を表示します。

≫P.16「番組表 (EPG)」

デジタル



メニュー画面を表示します。

≫P.25「いろいろな設定」

デジタル アナログ ビデオ PC HDMI



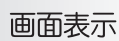
音量



音量を調節します。

≫P.13「音量切換」

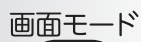
デジタル アナログ ビデオ PC HDMI



画面情報を表示します。

≫P.10「画面表示」

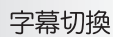
デジタル アナログ ビデオ PC HDMI



画面モードを切り換えます。

≫P.28「画面モード」

アナログ ビデオ PC HDMI



字幕を切り換えます。

≫P.19「字幕切換」

デジタル

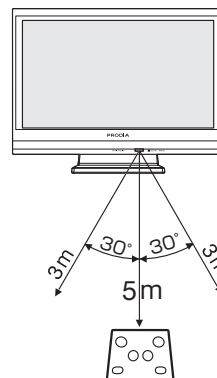


オフタイマーを設定します。

≫P.28「オフタイマー」

デジタル アナログ ビデオ PC HDMI

リモコンの操作範囲



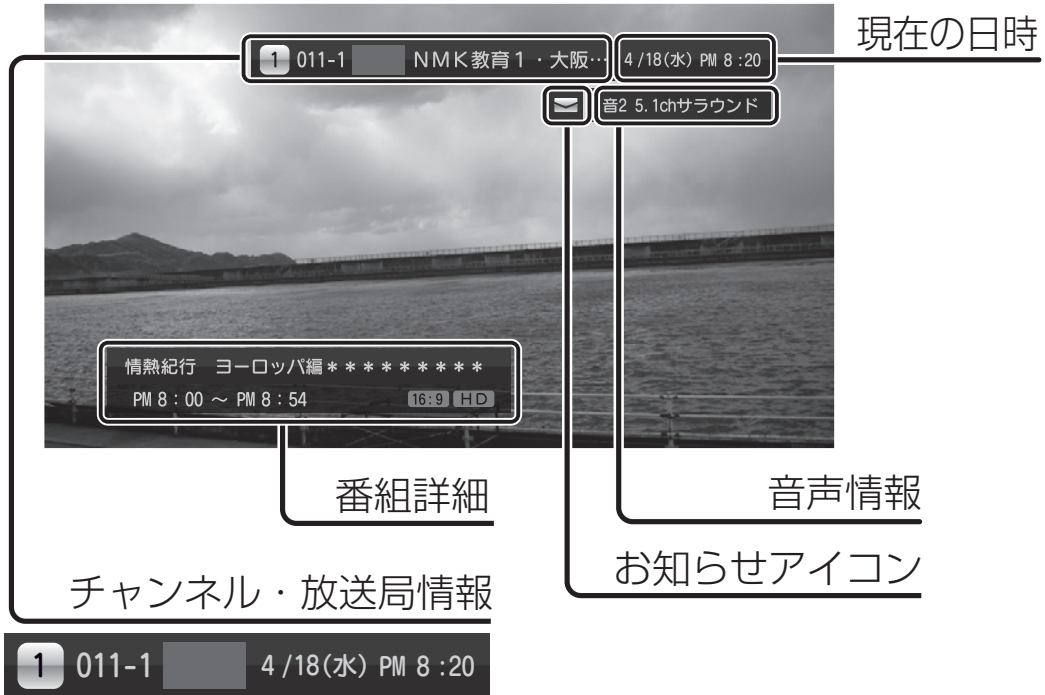
正面 約 5m
 上 30° } 約 3m
 下 30° }
 左 30° } 約 3m
 右 30° }

画面表示

現在視聴している番組の情報です。

リモコンの^{画面表示}[○]を押すと表示された状態になります。
もう一度押すと、消えます。

デジタルテレビ



💡 表示して約 10 秒たつと、上記の
ような簡易表示になります。

アナログテレビ



基本操作

この章ではデジタルテレビとアナログテレビ共通の操作を説明します。

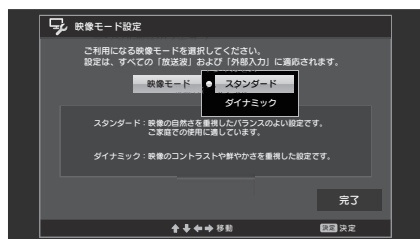
セットアップガイドで説明している接続をすべて終えたら、テレビの電源を入れて、本体のボタンまたは、リモコンで操作してください。

デジタルテレビのくわしい説明は P.15 ～ P.20 を、アナログテレビのくわしい説明は P.21 ～ P.24 を参照してください。

はじめて電源をいれたとき

映像モードを設定し、お住まいの地域の放送波でチャンネル設定をします。

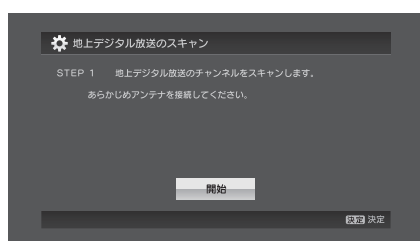
1. [映像モード設定] 画面が表示されます。



[標準]または[ダイナミック]を選んでください。

[完了]を選択し、[決定]を押します。

2. [地上デジタル放送のスキャン] 画面が表示されます。



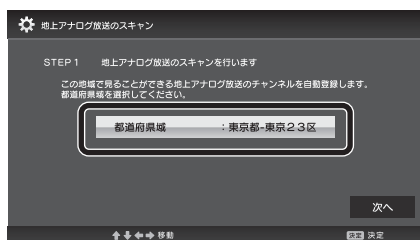
[決定]を押すと、チャンネルスキャンが始まります。

※ スキャンにはしばらく時間がかかる場合があります。完了するまで、しばらくお待ちください。

➡ 完了すると自動的に地上デジタル放送の番組画面に切り換わります。

はじめてアナログテレビに切り換えたとき

[地上アナログ放送のスキャン] 画面が表示されます。



お住まいの都道府県を設定してください。

[次へ]を選択し、[決定]を押すと、チャンネルスキャンが始まります。

※ スキャンにはしばらく時間がかかる場合があります。完了するまで、しばらくお待ちください。

💡 お住まいの都道府県が一覧にない場合は、P.23～P.24のチャンネル表を参照して、普段視聴している放送局を含んでいる都市名を選んでください。

➡ 完了すると自動的にアナログ放送の番組画面に切り換わります。




電源の入 / 切

操作方法

本体の [] またはリモコンの [] を押す

チャンネル切換

操作方法




本体の [] / []、またはリモコンの [] を押す

操作方法

リモコンの [] ~ [] を押す

音量切換


操作方法

本体の [] / []、またはリモコンの [] を押す

消音

操作方法

リモコンの [] を押す



 再度ボタンを押す、または電源を切ると解除されます。

デジタル / アナログの切換

操作方法

リモコンの [] / [] を押す

操作方法

1. 本体の [ ^{入力切換} 決定] またはリモコンの [] を押す
2. 一覧から [地上デジタル] / [アナログ] を選ぶ



※ [入力切換] ボタン、または方向ボタンと [決定] ボタンで操作してください。



操作	リモコンボタン
入力切換ボタンと決定ボタンで操作する	[] を押して、項目に移動し [] ボタンを押す
方向ボタンと決定ボタンで操作する	[] [] で項目に移動し、 [] ボタンを押す

ビデオ、PC、HDMI の入力切換

操作方法

1. 本体の [ ^{入力切換} 決定] またはリモコンの [] を押す
2. 一覧から [ビデオ] / [PC] / [HDMI] を選ぶ

※ [入力切換] ボタン、または方向ボタンと [決定] ボタンで操作してください。



操作	リモコンボタン
入力切換ボタンと決定ボタンで操作する	[] を押して、項目に移動し [] ボタンを押す
方向ボタンと決定ボタンで操作する	[] [] で項目に移動し、 [] ボタンを押す

デジタルテレビを見る

デジタルテレビのくわしい操作方法について説明します。

デジタル放送を利用する前に (P.31 もあわせてご確認ください)

お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか？

すでに、全国の都道府県庁所在地で放送が開始されています。
今後さらに放送エリアが拡大する予定です。
詳しくは下記のウェブサイトで確認できます。

社団法人デジタル放送推進協会 (Dpa)
<http://www.dpa.or.jp/>

UHF 対応のアンテナを使用していますか？

ご不明の場合は、お近くの電器店などにお問い合わせください。
※UHF対応のアンテナを設置している場合でも、アンテナの向きによっては調整や増設が必要になる場合があります。

地上デジタルテレビ放送は、従来のアナログ方式と比べて、より高品質な（ちらつきや雑音のない）映像と音声を受信することができる新たな放送です。

本機で利用できるサービス

地上デジタル放送	○
BSデジタル放送	×
110度CSデジタル放送	×
EPG (電子番組表)	○
字幕放送	○
データ放送 (双方向サービス)	×

番組表 (EPG)

現在から7日先までの番組表を見ることができます。



操作方法

リモコンの [] を押す

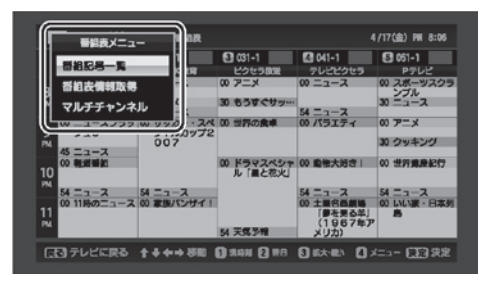
番組内容が表示されないときは、番組表を取得してください。
 ↳ 「番組表」を表示し、「番組表メニュー」→「番組表情報取得」を選択すると取得できます。

操作	リモコンボタン	操作	リモコンボタン
別の番組に移動する	[] []	前日の番組表を表示する	翌日以降の番組表を表示しているときに [1] ※ 当日の番組表を表示しているときは現在時刻に戻ります。
別の時間帯の番組に移動する	[] []	翌日の番組表を表示する	[2]
テレビの視聴に戻る	[] または []	表示を拡大/縮小する	[3]
番組詳細情報を表示する	番組を選んで []	番組表メニューを見る	[4]

番組表メニュー

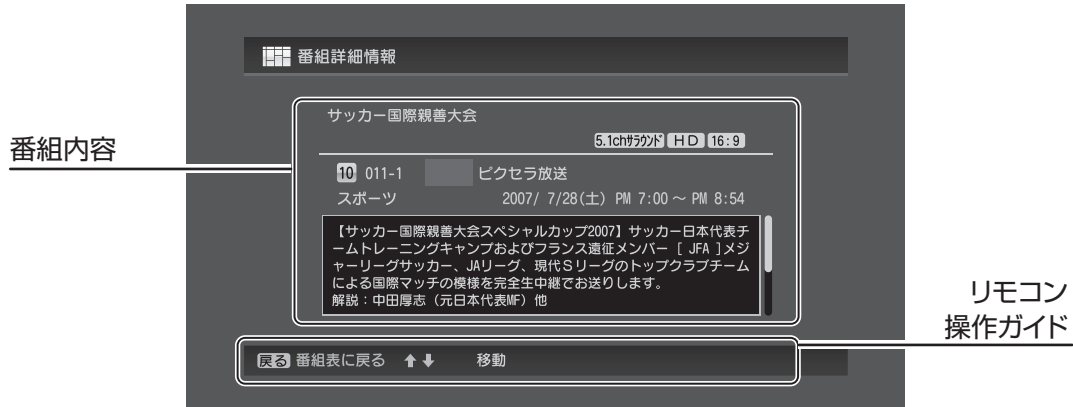
操作方法

番組表を表示した状態で、リモコンのチャンネルボタン [**4**] を押す



番組記号一覧	番組表で使われている記号の説明を表示します。
番組表情報取得	最新の番組表を取得します。
代表チャンネル・マルチチャンネル	地上デジタル放送では1チャンネル分の周波数で最大3番組までを同時に放送することができます。 1チャンネル分の番組欄の表示を、3番組 (マルチチャンネル) または、代表の1番組 (代表チャンネル) に切り換えます。

番組詳細画面



番組内容

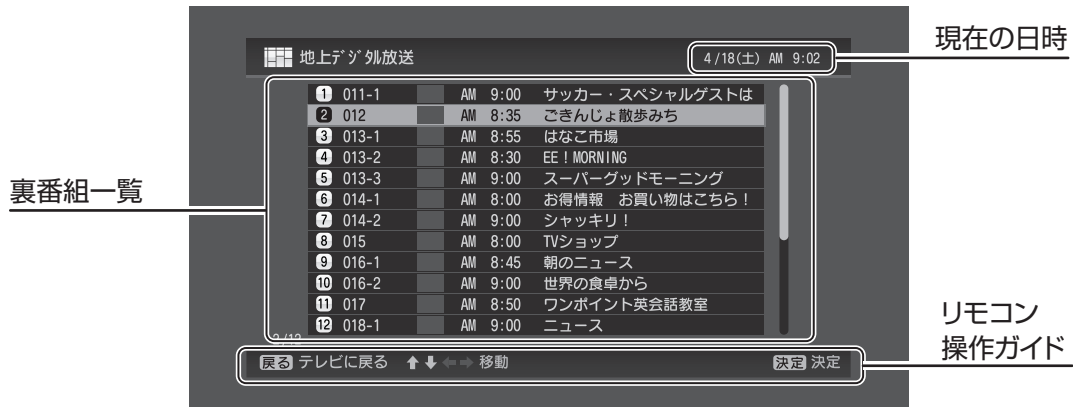
リモコン
操作ガイド

操作方法

確認したい番組を、番組表から選んで [決定] を押す

裏番組表

現在放送中の番組の一覧が表示されます。



裏番組一覧

現在の日時

リモコン
操作ガイド

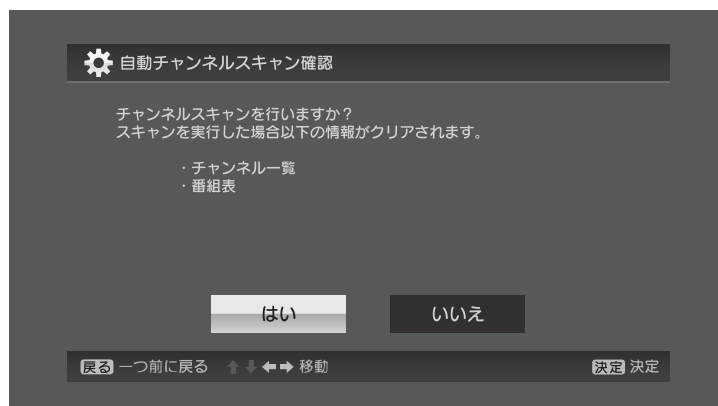
操作方法

リモコンの [^{裏番組表}○] を押す



操作	リモコンボタン
リモコンで見たい番組を選ぶ	[1] ~ [12]
選択した番組を視聴する	番組を選んで [決定]

チャンネル設定

引越などで、受信する地域や環境が変わったときは、チャンネルを再スキャンしてください。



操作方法

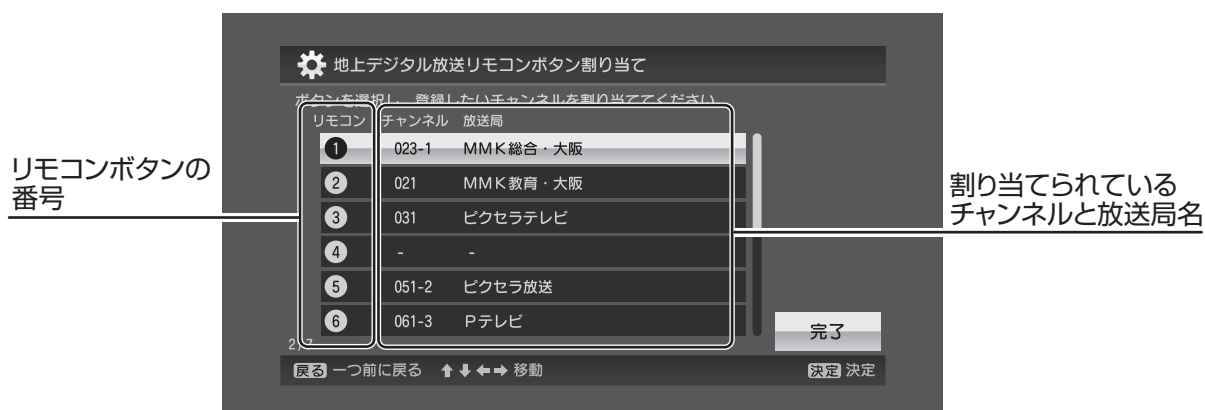
1. リモコンの [] → [デジタル設定] → [受信設定] → [自動チャンネルスキャン] を選択する
2. [] を押す

※ スキャンにはしばらく時間がかかる場合があります。完了するまで、しばらくお待ちください。





リモコンボタン割り当て

リモコンの①～⑫にお好みの放送局を割り当てることができます。

※ あらかじめチャンネルスキャンをしておく必要があります。



操作方法

1. リモコンの [] → [デジタル設定] → [受信設定] → [リモコンボタン割り当て] を選択する
2. 変更するリモコンボタンの番号を選んで [] を押す
3. 割り当てたい放送局を選んで [] を押す
4. [完了] を選んで [] を押す

音声切換

番組に複数の音声が含まれている場合、別の音声に切り換えます。

操作方法

リモコンの [] を押す

- ➡ 押すたびに音声切り換わります。
※出力される音声は番組によって異なります。

字幕切換

番組に字幕が含まれている場合、表示 / 非表示を切り換えます。

操作方法



リモコンの [] を押す

- ➡ 押すたびに字幕切り換わります。
※表示される字幕は番組によって異なります。

文字スーパー

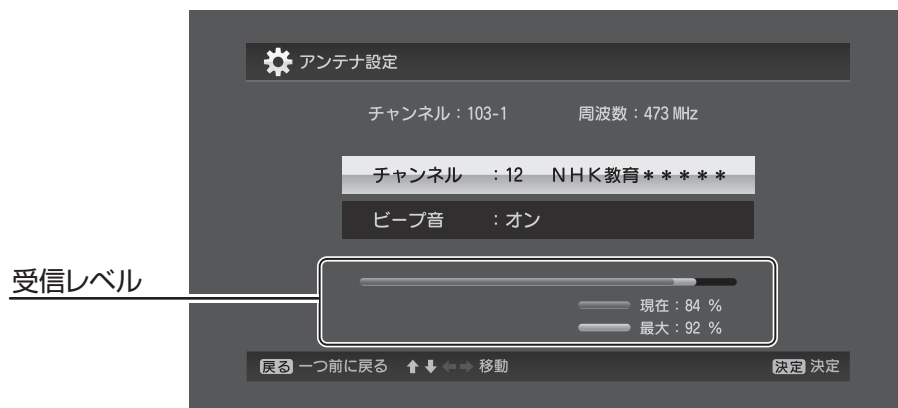
ニュース速報や気象警報など、番組とは関係なく表示される情報の設定を切り換えます。

操作方法



1. リモコンの [] → [デジタル設定] → [機器設定] → [視聴設定] → [文字スーパー] を選択する
2. オフ / 第 1 言語 / 第 2 言語から選んで [] を押す

アンテナ設定

チャンネルごとの受信の状態を確認できます。



操作方法

1. リモコンの [] → [デジタル設定] → [受信設定] → [アンテナ設定] を選択する
2. 確認するチャンネルを選んで [] を押す

※ 視聴できる受信レベルの目安は、60%以上です。

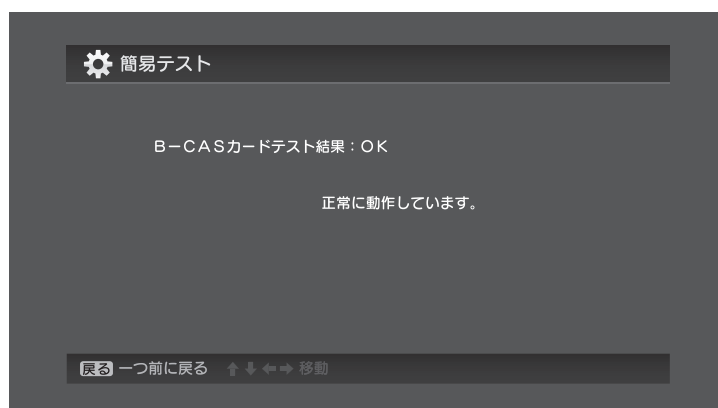


ビーブ音について


↳ アンテナの向きを調節するときなど、テレビから離れた場所で受信レベルを確認したい時に使用します。ビーブ音は、受信レベルが60%以上のときは高音が、60%未満のときは低音が鳴ります。

簡易テスト

B-CASカードが正常に動作しているかどうかをテストします。



操作方法

- リモコンの [] → [デジタル設定] → [受信設定] → [簡易テスト] を選択する

アナログテレビを見る


アナログテレビの詳しい操作方法について説明します。


2011年7月24日までにアナログテレビ放送は終了し、デジタルテレビ放送に移行します。

チャンネル設定

引越などで、受信する地域や環境が変わったときは、チャンネルを再スキャンしてください。

操作方法

1. リモコンの[] → [アナログ設定] → [自動チャンネルスキャン] を選択する
2. お住まいの都道府県を設定する

 お住まいの都道府県域が一覧にない場合は、P.23～P.24のチャンネル表を参照して、普段視聴している放送局を含んでいる都市名を選んでください。

3. [次へ] を選択し、[] を押す

※ スキャンにはしばらく時間がかかる場合があります。完了するまで、しばらくお待ちください。





➡ 完了すると自動的にアナログ放送の番組画面に切り換わります。

リモコンボタン割り当て

リモコンの①～⑫にお好みの放送局を割り当てることができます。

※ あらかじめチャンネルスキャンをしておく必要があります。

操作方法

1. リモコンの[] → [アナログ設定] → [リモコンボタン割り当て] を選択する
2. 変更するリモコンボタンの番号を選んで[] を押す
3. 割り当てたい放送局を選んで[] を押す
4. [完了] を選んで[] を押す

音声切換

番組に複数の音声が含まれている場合、別の音声に切り換えます。

操作方法

リモコンの[] を押す

➡ 押すたびに音声切り換わります。

※ 出力される音声は番組によって異なります。

いろいろな設定

メニューやオフタイマー、画面モードなど、本製品で利用できる便利な機能の設定方法について説明します。

メニュー画面（デジタル）



操作方法

本体の **[メニュー]** またはリモコンの **[メニュー]** を押す
 ※ アナログ、ビデオ、PC、HDMI も同様の手順です。

操作	リモコンボタン
項目を移動する	
項目を選択する	項目を選んで [決定]
前の画面に戻る	[戻る]
メニュー画面を消す	[メニュー]

映像設定			
画質設定	画面の色や明るさなどを調節します。		
音声設定			
音質設定	音声の大きさやバランスなどを調節します。		
スピーカー出力	本体のスピーカーからの音声をオン/オフします。		
デジタル設定			
受信設定	アンテナ設定	受信レベルを表示します。	
	リモコンボタン割り当て	チャンネルをリモコン番号に割り当てます。	
	自動チャンネルスキャン	チャンネルを再スキャンします。 ※ それまでに取得したチャンネルの情報と番組表が消去されます。	
	簡易テスト	B-CAS カードが正常に動作しているかどうかをテストします。	
お知らせ	本機からのお知らせ	本製品のソフトウェアの更新に関するお知らせを確認します。 ※ ソフトウェアの更新は、自動で行われます。	
	放送局からのお知らせ	放送局からのお知らせを確認します。	
機器設定	機器情報表示	本製品のソフトウェアのバージョン情報と、B-CAS カードの情報を確認します。	
	視聴設定	字幕切換	字幕表示の設定を切り換えます。
		映像切換	複数の映像が含まれる番組で映像を切り換えます。
		文字スーパー	文字スーパーの設定を切り換えます。 ※ 文字スーパーとは、ニュース速報や気象警報など、番組とは関係なく表示される情報のことです。
		緊急放送自動切換	視聴中に緊急の放送を受信した場合、自動的に切り換えるかどうかを設定します。 ※ 緊急の放送とは、地震など大規模災害が発生したときや、津波警報が発令されたときなどに放送される災害報道のこと（緊急警報放送）です。
デジタル設定初期化	「デジタル設定」での変更内容を工場出荷時の状態に戻します。		
その他機器設定			
低消費電力	低消費電力モードをオン/オフします。 ※ [オン] に設定すると、消費電力を減らすことができますが、画面の明るさが若干低下します。		
HDMI 音声入力設定	AV 機器モード	HDMI 入力の場合、音声を HDMI ケーブルから入力します。	
	PC モード	HDMI 入力の場合、音声をパソコンのミニステレオ音声ケーブルから入力します。	
設定初期化	アナログ、ビデオ、PC、HDMI での設定を工場出荷時の状態に戻します。		

メニュー画面（アナログ）

映像設定		
画質設定	画面の色や明るさなどを調節します。	
音声設定		
音質設定	音声の大きさやバランスなどを調節します。	
スピーカー出力	本体のスピーカーからの音声をオン/オフします。	
アナログ設定		
自動チャンネルスキャン	チャンネルを再スキャンします。 ※ それまでに取得したチャンネルの情報が消去されます。	
リモコンボタン割り当て	チャンネルをリモコン番号に割り当てます。	
その他機器設定		
画面モード	画面サイズを 4 : 3 か 16 : 9 のどちらかに切り換えます。	
低消費電力	低消費電力モードをオン/オフします。 ※ [オン]に設定すると、消費電力を減らすことができますが、画面の明るさが若干低下します。	
HDMI 音声 入力設定	AV 機器モード	HDMI 入力の場合、音声を HDMI ケーブルから入力します。
	PC モード	HDMI 入力の場合、音声をパソコンのミニステレオ音声ケーブルから入力します。
設定初期化	アナログ、ビデオ、PC、HDMI での設定を工場出荷時の状態に戻します。	

メニュー画面（ビデオ）

映像設定		
画質設定	画面の色や明るさなどを調節します。	
音声設定		
音質設定	音声の大きさやバランスなどを調節します。	
スピーカー出力	本体のスピーカーからの音声をオン/オフします。	
その他機器設定		
画面モード	画面サイズを 4 : 3 か 16 : 9 のどちらかに切り換えます。	
低消費電力	低消費電力モードをオン/オフします。 ※ [オン]に設定すると、消費電力を減らすことができますが、画面の明るさが若干低下します。	
HDMI 音声 入力設定	AV 機器モード	HDMI 入力の場合、音声を HDMI ケーブルから入力します。
	PC モード	HDMI 入力の場合、音声をパソコンのミニステレオ音声ケーブルから入力します。
設定初期化	アナログ、ビデオ、PC、HDMI での設定を工場出荷時の状態に戻します。	

メニュー画面（PC）

映像設定		
画質設定	画面の色や明るさなどを調節します。	
PC 画面調整	画面の位置やサイズを調節します。	
音声設定		
音質設定	音声の大きさやバランスなどを調節します。	
スピーカー出力	本体のスピーカーからの音声をオン/オフします。	
その他機器設定		
画面モード	画面サイズを 4 : 3 / 16 : 9 / ノーマルに切り換えます。	
低消費電力	低消費電力モードをオン/オフします。 ※ [オン]に設定すると、消費電力を減らすことができますが、画面の明るさが若干低下します。	
HDMI 音声 入力設定	AV 機器モード	HDMI 入力の場合、音声を HDMI ケーブルから入力します。
	PC モード	HDMI 入力の場合、音声をパソコンのミニステレオ音声ケーブルから入力します。
設定初期化	アナログ、ビデオ、PC、HDMI での設定を工場出荷時の状態に戻します。	

メニュー画面 (HDMI)


映像設定		
画質設定	画面の色や明るさを調節します。	
PC 画面調整	画面の位置やサイズを調節します。	
音声設定		
音質設定	音声の大きさやバランスなどを調節します。	
スピーカー出力	本体のスピーカーからの音声をオン/オフします。	
その他機器設定		
画面モード	画面サイズを 4 : 3 / 16 : 9 / ノーマルに切り換えます。	
低消費電力	低消費電力モードをオン/オフします。 ※ [オン]に設定すると、消費電力を減らすことができますが、画面の明るさが若干低下します。	
HDMI 音声 入力設定	AV 機器モード	HDMI 入力の場合、音声を HDMI ケーブルから入力します。
	PC モード	HDMI 入力の場合、音声をパソコンのミニステレオ音声ケーブルから入力します。
設定初期化	アナログ、ビデオ、PC、HDMI での設定を工場出荷時の状態に戻します。	

オフタイマー

設定した時間が経過したら、自動で電源を切ります。



操作方法

リモコンの [^{オフタイマー} ] を押す
 ➡ 押すたびに、以下のように切り換わります。











現在選択している時間の残り時間 → オフ →
 30分 → 60分 → 90分 → 120分 → 180分
 → 現在選択している時間の残り時間 → ...

画面モード

画面の表示方法を切り換えることができます。

操作方法

リモコンの [^{画面モード} ] を押す

4 : 3	映像を、画面の縦横比 4 : 3 の画面サイズにして表示します。 ※ 左右に黒い帯が表示されます。	   
16 : 9	映像を、画面の縦横比 16 : 9 の画面サイズにして表示します。	   
ノーマル	映像を、画面の縦横比を保ったまま表示します。	 

困ったときは

よくあるお問い合わせの一覧です。操作方法が分からなくなったときなどに参照してください。

Q&A

Q 電源が入らない

A 電源ケーブルは正しく接続されていますか？接続を確認してください。
➡セットアップガイド

Q 電源を入れてもすぐに映像が表示されない

A 起動の準備のため時間がかかる場合があります。

Q 映像が表示されない

A 電源は入っていますか？入っていない場合は、電源を入れてください。
➡P.13

A テレビの入力を切り換えていますか？視聴したい入りに切り換えてください。
➡P.14

A 本製品とアンテナケーブルは正しく接続されていますか？接続を確認してください。
➡セットアップガイド

A B-CAS カードは正しく挿入されていますか？B-CAS カードの種類、挿入方向を確認してください。
➡セットアップガイド / P.20

A デジタルテレビの場合は、受信レベルを確認してください。受信レベル 60%以上が正常に受信できている目安です。
➡P.20

A はじめて電源を入れたとき、または引越などでテレビの受信地域が変わったときはチャンネル設定をしてください。
➡P.18、P.22

Q 音声がでない

A 音声が極端に小さい、または消音になっていませんか？音量を上げる、または消音を解除してください。
➡P.13

A スピーカー出力がオフになっていませんか？[トップメニュー]→[音声設定]→[スピーカー出力]で[オン]に設定してください。
➡P.26~P.28

A ビデオ入力や PC 入力の場合、本製品に音声ケーブルは正しく接続されていますか？
➡セットアップガイド

A HDMI 入力の場合は、メニュー項目の HDMI 音声入力設定を確認してください。
➡P.28

Q リモコンの操作ができない

A 本体のリモコン受光部の前に何か置いていませんか？受光部の前に障害物がないか、確認してください。

A リモコンの操作範囲内で操作していますか？本体前面のリモコン受光部に向けてリモコンを操作してください。
➡P.9

A リモコンの電池が消耗していることが考えられます。電池を交換してください。

A 電池の極性 (+、-) が逆になっていませんか？正しい極性で電池を入れなおしてください。
➡セットアップガイド

Q メニュー画面が消えない

A リモコンの[メニュー]ボタン、または[戻る]ボタンを押すと、メニュー画面が消えます。
➡P.14

Q チャンネル番号が画面から消えない

A リモコンの[画面表示]ボタンを押すと表示が消えます。
➡P.10

Q 同じ番組内での音声切替(マルチ音声)ができない

A 番組自体がマルチ音声のサービスを行っていない場合、切り換えられません。

Q 映像が乱れる・止まる

A アンテナの向きが変わっていることが考えられます。アンテナの向きを確認してください。また、悪天候のときは、映像が乱れることがあります。

A 本製品とアンテナケーブルが正しく接続されていますか？接続を確認してください。あわせて、アンテナケーブルのプラグの中にある芯線が折れていないかどうか、確認してください。
➡セットアップガイド

A 視聴中や待機中など、本製品が通電状態のときに B-CAS カードを抜きさしすると、放送波が受信できなくなります。この場合は、一度電源プラグをコンセントから抜いて、電源を入れ直してください。

Q 字幕が表示されない

A アナログ放送の字幕には対応していません。リモコンの[デジタル]ボタンを押して、デジタルテレビに切り換えてください。
➡P.14

A 字幕表示機能がオフになっていませんか？リモコンの[字幕切替]ボタンを押してください。
➡P.19

A 番組自体が字幕のサービスを行っていない場合、切り換えられません。

Q 文字スーパーが表示されない

A 文字スーパーは地震や災害などの速報に用いられることが多いため、常に表示されるものではありません。
➡P.26

Q 同じ番組内での映像切替(マルチ映像)ができない

A 番組自体がマルチ映像のサービスを行っていない場合、切り換えられません。

Q 本体が熱くなる

A 本体内部の放熱のため、本体が熱くなることがあります。

Q 電源ランプがオレンジ色で点滅する

A テレビの電源を切る処理をしています。この間、リモコンでの操作はできません。
➡P.7

Q 画面が砂嵐でデジタル放送が映らない(デジタル)

A リモコンの[デジタル]ボタンまたは[入力切替]ボタンで、デジタルテレビに切り換えてください。
➡P.14

Q 全チャンネルが映らない(デジタル)

A 地上デジタル放送の受信エリアですか？
詳しくは社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)
「<http://www.dpa.or.jp/>」のウェブサイトで
確認できます。

A 本製品とアンテナケーブルは正しく接続されて
いますか？接続を確認してください。

➡セットアップガイド

A チャンネルスキャンをもう一度行ってください。

➡P.18

A リモコンの[デジタル]ボタンを押して、デジタル
テレビに切り換えてください。

➡P.14

A 受信環境を確認してください。

【アンテナで受信している場合】

- ・地上デジタル放送対応のUHFアンテナが設置
されていますか？
- ・アンテナの向きは正しいですか？
- ・受信レベルは60%以上ありますか？ ➡P.20
ご不明の場合は、電器店、またはアンテナ設置
業者等にお問い合わせください。

【ケーブルテレビで受信している場合】

- ・ケーブルテレビはパススルー方式ですか？
- ・受信レベルは60%以上ありますか？ ➡P.20
詳しくはご契約のケーブルテレビ会社にお問
い合わせください。

【共同アンテナやマンションなどの場合】

- ・アンテナ管理者やマンションの管理者に地上
デジタル放送が受信可能か確認してください。
受信可能な場合は、チャンネルスキャンをもう
一度行ってください。

➡P.18

Q 映らないチャンネルがある(デジタル)

A 受信レベルは60%以上ありますか？ ➡P.20

【地方局のみ映らない場合】

- ・受信電波が弱い可能性があります。受信エリア
やアンテナの向きを確認してください。
アンテナを分配している場合は、受信電波が減衰
することがありますので、壁面の端子から直接
アンテナを接続するか、ブースターなどで増幅
させてください。
- ・放送エリアの関係で、アナログ放送で映って
いた放送局が見られなくなる場合があります。

【地方局のみ映る場合】

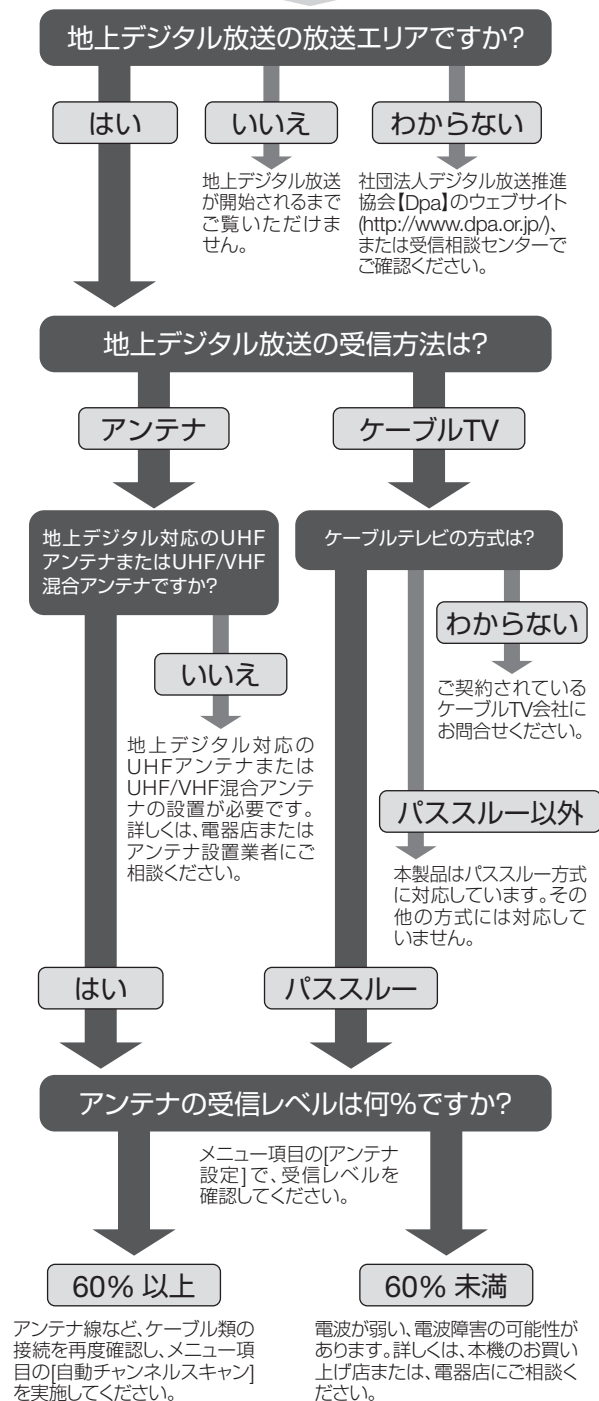
受信電波が強すぎる可能性があります。受信
エリアやアンテナの向きを確認してください。

Q チャンネル番号がアナログ放送のとき と違う(デジタル)

A 地上デジタル放送では、お住まいの地域や
放送局によって、アナログ放送のチャンネル
番号と割り当てが異なる場合があります。
リモコンボタンにお好みの放送局を割り当てる
ことで、アナログ放送のチャンネル番号に合わ
せることもできます。

➡P.18

地上デジタル放送を利用できない
ときは、こちらをご確認ください。



定格

製品型番	PRD-LA103-22B-E / PRD-LA103-22W-E		PRD-LA103-26B-E	
外形寸法	スタンドを含む	約 W531mm x H411mm x D197mm	約 W658mm x H492mm x D197mm	
	スタンド・突起部 含まず	W531mm x H362mm x D71mm	W658mm x H458mm x D103mm	
質量	約 5.0kg		約 7.5kg	
動作環境	使用時：温度 0～40℃、湿度 10～90% RH (結露なきこと) 保管時：温度 -20～60℃、湿度 10～90% RH (結露なきこと)			
角度調節	チルト	前 0° 後 10°		
液晶性能	縦横比	16 : 9		
	解像度	1366 x 768 画素		
	画面輝度	400 cd/m ² (TYP)	450 cd/m ² (TYP)	
	コントラスト比	800 : 1(TYP)		
	応答速度	5 ms (TYP)		
	色再現	約 1670 万色		
	視野角	上 80° 下 80° 左 85° 右 85° (TYP)	上 80° 下 70° 左 80° 右 80° (TYP)	
音声	音声多重			
	音声出力	実用最大出力 3.0 W + 3.0 W (JEITA)	実用最大出力 5.0 W + 5.0 W (JEITA)	
	スピーカー	アンダースピーカー		
電源	使用電源	AC100 V 50 Hz/60 Hz		
	消費電力	47 W	57 W	
	年間消費電力	約 58 kWh/年	約 65 kWh/年	
	待機電力	0.5 W 以下		
入力端子	電源ケーブル	AC100V 50 Hz/60 Hz		
	アンテナ端子 (F 型コネクタ)	デジタル/アナログ x 1 系統 入力インピーダンス 75 Ω		
	IR 受光部受光角度	上 30° 下 30° 左 30° 右 30°		
	HDMI	1 系統		
	ビデオ	1 系統 (RCA)		
	音声入力(ビデオ用)	L/R(RCA)		
	PC	1 系統 (D-Sub15pin)		
出力端子	音声入力 (PC 用)	3.5 φ ミニプラグ		
	ヘッドホン	3.5 φ ミニプラグ		
受信放送	地上デジタルテレビジョン放送 (ISDB-T)			
	地上アナログ放送 (NTSC-J)			
	ケーブルテレビ (C13～C63)			

※仕様および外観は、性能向上やその他の理由で、予告なく変更する場合があります。



株式会社ピクセラ

製品の操作方法がわからないときや、修理に関するお問い合わせは、ユーザーサポートセンターまでご連絡ください。

ユーザーサポートセンター



0120-727-231 (無料)

受付時間：10時から18時(年末年始、祝日除く)

携帯・PHSからおかけの場合や、フリーダイヤルをご利用できない場合

TEL : 06-6633-2990
FAX : 06-6633-2992